

第3次くろいし男女共同参画推進プランの進捗状況について

1 令和2年度事業実施状況およびその効果

事業実施率：96.0%（新規：1+ 継続：118 計119 / 総事業数124）

総事業数：124事業

【内 訳】

新 規：1事業

継 続：118事業

未実施又は廃止：5事業

未実施又は廃止のもの…5事業

- I 2 ② ボランティア活動における男女共同参画の促進（福祉総務課）
ボランティアについては主体的活動であり、福祉総務課としては未実施。福祉総務課でボランティア団体と直接的にかかわる場面がない。
- III 1 ② 女性リーダー養成のための講座・研修会の充実（企画課）
未来塾などを実施しているが、女性リーダー養成に特化した市独自事業が未実施のため。
- V 1 ③ 相談窓口の整備と市民への周知
企画課は未実施。市民環境課や福祉総務課では実施し成果があった。
- VI 1 ① 男女共同参画に関する図書整備、充実（企画課）
企画課で図書整備に関する予算措置をしていないため未実施。
- VI 2 ① 男性による家事、育児等に関する研修会等の実施（企画課）
企画課主催の家事、育児などの講座は未実施。
各地区協議会で独自に男の料理教室を実施している地区があるが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。

継続実施しているが取組を行わなかったもの…1事業

- V 2 ② 「思春期子育て体験」の充実（健康推進課）
令和2年度は学校からの要望がなかったため未実施。
従来より出前講座くろいし学習メニューとして周知している事業。
令和元年度から子育て世代包括支援センターにおいて思春期教室を実施しており、そちらの令和2年度の実績は1校。
健康推進課としての回答であったこと及び子育て世代包括支援センターで実施した内容が「子育て体験」ではないとの理由から、取組を行わなかったものとして回答。

2 第3次くろいし男女共同参画推進プラン 令和2年度評価

「第3次男女共同参画推進プラン」（以下「第3次プラン」という。）の令和2年度の評価結果によると、「A 十分に達成され、成果が大きかった」「B 概ね達成され、成果があった」が83%となりました。平成24年度から令和元年度を実施期間とした「第2次男女共同参画推進プラン」（以下「第2次プラン」という。）とは事業数や内容、進捗調査様式等の変更はありますが、第2次プランに引き続き8割以上の事業について成果があったとの評価しております。

第2次プランでは未実施事業の割合が全体の20%ありましたが、第3次プランでは4.8%と減少しました。これは第3次プラン策定にあたり対象事業の整理が行われたことによるものと考えられます。

令和2年度評価	施策・事業数	割合
A 十分に達成され、成果が大きかった	21	16.9%
B 概ね達成され、成果があった	82	66.1%
C 取組んでいるが成果が十分でない	13	10.5%
D 取組が不十分であり、成果がなかった	2	1.6%
E 取組を行わなかった	6	4.8%
合計	124	100%

3 目標となる指標の状況について

第3次プランから事業効果の可視化を目指し、進捗状況を評価する上での参考として目標値を26項目設定しました。

目標値に対する進捗状況	施策・事業数	割合
目標値達成（目標値を達成し継続中も含む）	5	19.2%
現状値より上昇した（目標値は未達成）	4	15.4%
現状値と変わらない	3	11.5%
現状値より低下した	12	46.2%
その他（把握不能、現状値把握不能）注1	2	7.7%
合計	26	100%

注1 把握不能…黒石りんごまつりでアンケートを実施し数値を把握しているが、りんごまつりが中止となったため、アンケートを実施できなかった。
現状値把握不能…基準となる現状値がない。

第3次プランから導入された目標値ですが、目標値を達成した項目が2割近くある一方、現状値より低下した項目は全体の半数近くを占める結果となりました。その要因として、新型コロナウイルス感染症の流行によりこれまでのような事業の実施が難しくなったこと、各種事業への参加者が減少したことが影響していると考えられます。